

産技研技術セミナー



新エネ技術開発、品質管理を支える金属分析

主 催：大阪府立産業技術総合研究所

産技研では、中小企業の新エネルギー産業分野への参入を支援するため、高度な評価・解析機器を整備する事業を進めています。その一環として、本年度、ICP 発光分光分析装置を導入することとなりました（詳しくは http://tri-osaka.jp/kouhou/TRI_news009.pdf）。

近年では新エネ、省エネ、リサイクル技術がますます注目され、ものづくりや流通、販売を考える上でその対応は避けて通れないものとなっています。なかでも、製品、素材の性能とコストのバランスをとるために、品質管理と技術開発における金属分析が極めて重要となっています。例えば、電気自動車、二次電池、モータなどにおいては、性能発揮のためのレアメタルやレアアース（希土類元素）の含有量を必ず把握しておく必要があります。

ICP 発光分光分析装置は、金属材料の分析ニーズに対応できる有益な装置で、新エネルギー産業分野への製品展開、安定製造にあたり多用されるものです。本セミナーでは、新規導入するマルチおよびシーケンシャルタイプの ICP 発光分析装置について、分析原理とその特徴、分析事例などの講演をいただきます。

万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時：平成 23 年 10 月 25 日(火) 14 時 00 分～16 時 00 分(受付:13 時 30 分より)

場 所：大阪府立産業技術総合研究所 第1研修室(研究所本館2F)

定 員：30 名(受講票は発行しません。定員を超えてお断りする方のみご連絡します)

受講料：無料

<お申し込み方法>

参加ご希望の方は別紙(裏面)申込書にご記入の上、**10月21日(金)までに**、メール (fukyu@tri.pref.osaka.jp)
又は FAX ([0725-51-2509](tel:0725-51-2509))で下記へお申し込みください。メールでお申し込み頂いた方のみ、返信で受付をお知らせします。

問い合わせ先：大阪府立産業技術総合研究所 業務推進部 技術普及課 (TEL:0725-51-2518)

<内容>

1. 「マルチ型 ICP 発光分析装置について」

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 CAD事業本部 エレメンタル営業部
田村 貴光 氏

ご紹介するマルチ型 ICP 発光分析装置は、高マトリックスや各種溶媒試料を直接導入して、75 元素以上の多元素を迅速に同時高感度分析が可能です。マルチ型 ICP 発光分析装置に搭載されている CID 検出器によるユニークなフルフレーム分析機能は未知試料の定性分析や品質管理にも応用できます。マルチ型 ICP の基礎原理と併せて材料分析や金属分野などの最新データをご紹介致します。

2. 「シーケンシャル型 ICP 発光分析装置について」

エスアイアイ・ナノテクノロジー株式会社 分析応用技術部 大阪応用技術課
土屋 恒治 氏

シーケンシャル型 ICP 発光分析装置の原理と特徴についてご説明いたします。シーケンシャル型 ICP 発光分析装置ならではの高分解能を生かした測定をご紹介いたします。また、130nm～という極真空紫外領域の測定が可能になっております。この真空紫外領域の波長を応用した測定例についてもあわせてご紹介させていただきます。

産技研技術セミナー

大阪府立産業技術総合研究所で行われている事業を通じて得られる技術情報、関係する大学、諸団体等の研究情報など、企業の技術高度化に有用な最新情報を普及するため、産業技術総合研究所が企画を行い、関係団体と連携して定期的開催する技術セミナーです。

大阪府立産業技術総合研究所付近の交通案内図
(〒594-1157 和泉市あゆみ野2丁目7-1)



大阪府立産業技術総合研究所

平成23年10月25日(火)開催 産技研技術セミナー参加申込書

テマ	新エネ技術開発、品質管理を支える金属分析		
会社名			
所在地	〒		
	TEL.	FAX.	
参加者	所属	役職	氏名
セミナー情報源	①産技HP、②産技メール配信、③産技パンフ、④他機関の情報、⑤その他()		

講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」の配信をご希望の方は、下記にメールアドレスをご記入下さい。

--	--

※ 上記参加申込書に記載された内容につきましては、本セミナーの参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。

- ① お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
- ② 当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。